

序

平成21年度の研究成果をまとめた研究報告書が出来上がりましたので、お届けします。

健康危機管理体制を強化する目的で、現在、東京都健康安全研究センターの新しいB棟の建築工事が着々と進んでいます。

さて、当センターは、後藤新平の書「發大機顯大用」(大機を^{だいき}発し^{おこ}大用を^{だいゆう}顯^{あらわ}す)を所蔵しています。当センターの前身のひとつである東京市衛生試験所(明治35年設立)は、麹町区有楽町(現・千代田区丸の内)の東京府庁・市役所構内にありました。大正12年2月、業務増大に対応して増築に着手、大震災に遭遇し、一時工事は中断しましたが、大正13年6月に竣工しております(後に麹町保健所)。起工時、後藤新平は東京市長(本年12月17日で就任90周年)、震災後は翌13年1月まで帝都復興院総裁をしており、竣工にあわせてこの書を揮毫し、「大きな機会に優れた働きが顕れる。学術学識を究め、しっかりと活用する」ようにと職員を激励したものとされます。この言葉は、危機管理対策にも通ずる「平時から準備を怠らず、事が起きたときに有用な働きをする」ことだと捉えています。

当センターの研究は、まさにこの「發大機顯大用」が基本で、健康危機の未然防止や拡大防止を図ることを主要テーマとしています。本報告書の巻頭には、当センターにおける新型インフルエンザ(2009)の対応報告と、平成18年度から20年度の3年間重点研究として取り組んだ3つのテーマ、「新興再興感染症」「違法ドラッグ」「アスベスト及びその代替物」に関する研究の総説を掲載しました。

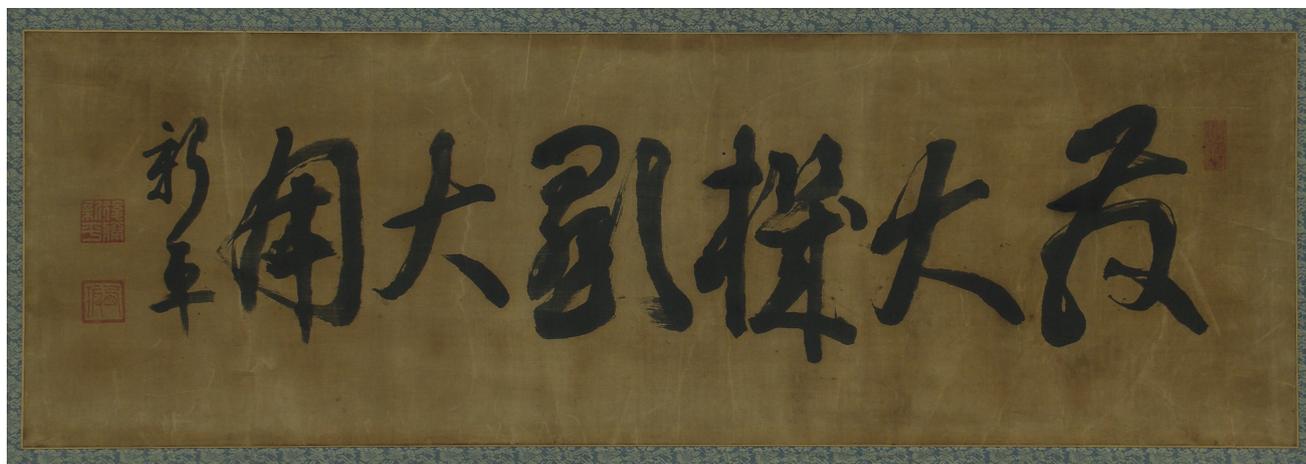
昨年度世界的に大流行した新型インフルエンザ(H1N1)2009パンデミックは、幸いにも病原性はあまり強いものではありませんでしたが、これまで重点的に研究に取り組んでいた結果として、発生初期から迅速に対応でき、ウイルス試験検査や発生動向の疫学分析、情報発信など、センターの役割を十分に果たせたと考えております。その一連の対応について、これまでの研究成果も含め、今後の記録としても役立つようにまとめました。今回の新型インフルエンザの迅速な検査法の開発と24時間体制の活動に対して、このたび石原慎太郎東京都知事から東京スピリット賞の表彰をされたところです。

現在、センターの研究は、3つの重点研究「新型インフルエンザの迅速探知」「食の安全性確保に係わる化学物質」「カーボンナノチューブ等ナノ物質の健康影響」と10の課題研究を、所内及び有識者による評価会議から評価を得ながら進めているほか、研究部門と広域監視部が連携して先行調査事業を行っております。これらの研究成果の一端を、この報告書に掲載しており、また、巻末に示すとおり、著書や内外の学会や論文に発表しております。

当センターの健康危機管理対策における役割と使命を十分認識しながら、今後とも、調査研究に努めてまいりたいと思います。皆様からの忌憚のないご意見をいただければ幸いです。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

平成22年12月

東京都健康安全研究センター所長 中西 好子



後藤新平書「發大機顯大用」41.5×126cm 東京都健康安全研究センター所蔵
第7代東京市長(1920-1923年) 内務大臣(1923-1924年) 帝都復興院総裁(1923-1924年)

The calligraphic work by Goto Shinpei, the 7th Mayor of Tokyo



面前所験試生衛市京東
(在所内構所役市目丁二町樂有区町麴)

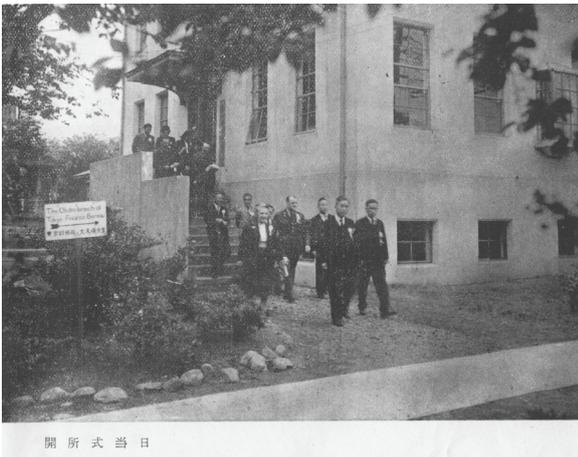
東京市衛生試験所 旧館

『東京市衛生試験所報告(甲號)事務報告 明治四十四年十月』巻頭写真。明治34年12月23日落成。麴町区有楽町2丁目(現在、千代田区丸の内3丁目)の東京府庁・市役所構内南隅。正面は北向(府庁・市役所向)。建坪94坪5合。



東京市衛生試験所 新館

『東京市衛生試験所事務成績概要 昭和十年三月』巻頭写真「当所正面」。大正12年2月21日起工, 13年6月30日竣工。旧館の南隣。正面は南向(有楽町駅向)。延坪266坪5合8勺。都制施行で東京都衛生試験所。移転後は東京都麴町保健所, 千代田区麴町保健所。



開所式当日

東京都立衛生研究所

『年報 I 昭和24年度』(昭和25年5月20日)巻頭写真「開所式当日」昭和24年5月6日。中央はGHQ公衆衛生福祉局長サムス准将, 左はマニトフ博士。旧・第六陸軍技術研究所, 22年8月から東京都衛生試験所, 24年3月から東京都立衛生研究所本館, 38年から2号館。2,348.19m²。新宿区百人町4丁目539, 1971年6月1日住居表示の実施後は3丁目24番1号。



東京都立衛生研究所

『事業概要 昭和49年版』(昭和49年7月31日)巻頭写真(航空写真, 昭和48年撮影)。左から3号館(昭和48年2月末竣工), コの字型の1号館(昭和38年2月1期竣工, 昭和39年3月完成), 戦前建築の2号館, 3館で16,772.06m²。右奥は国立科学博物館分館。



東京都健康安全研究センター

B棟建設中, 平成23年度完成予定。左は3号館, 中央奥がA棟, 右, 白い3階建は仮庁舎, 褐色は科学博物館分館。



東京都健康安全研究センター

建設イメージ A棟 (10,022m²), B棟 (18,275m²)